

平成22年度「海外医学研究助成金」募集要項

1. 助成の趣旨

近年、医学における専門化高度化は著しく、特に、遺伝子治療をはじめとする先端医療の分野においては欧米諸国での業績は顕著なものがある。このため、日本の将来を担う若手研究者がこれらの国々の大学および学術研究機関に留学し研鑽を積むことは、わが国の医学の進歩にとって特に重要である。

よって、以下の要件を満たす研究者に対し研究助成金を支給することにより、医学の発展を支援することとする。

2. 助成対象研究分野

豊かな長寿社会実現に資する、生活習慣病全般についての基礎および臨床に関する先進的研究

3. 助成対象者

- ① 日本国内の大学を卒業(医師免許所持)後、医学博士号(医学)を取得した者、または当年度中に取得確実な者
- ② 留学期間が満1年以上3年以内である者
- ③ 平成23年6月末までに渡航予定である者
- ④ 年齢が出国時に満39歳以下である者

4. 推薦者

当該大学の医学部長(医学研究科長)とする

5. 研究助成金

渡航費および滞在費として150万円を助成する。

他財団助成金との重複受給も可とするが、この場合は当財団の助成金を超えるものが他にないこと。

6. 助成件数

18名を限度とする。

7. 応募方法

次の書類を大学事務局経由で当財団あて送付する。

- ① 海外医学研究助成金申込書 (添付書式による)
- ② 履歴書 (添付書式による)
- ③ 自己申告書 (添付書式による)
- ④ 推薦書 (添付書式による)
- ⑤ 海外の大学および学術研究機関の受入承諾書、または受入承諾書が得られると判断できる書面。
(推薦時点で受入れ承諾書が取れていない者についても選考を進めるが、研究助成金の支給は、受入承諾書(写)が当方へ到着後とする)

⑥ 論文リスト（書式は任意）

8. 応募時期

次のとおり、応募締切日を設ける。

| | 応募締切日 | 最大助成人数 | 出国予定日の目処 |
|-----|------------|--------|------------------|
| 第1回 | 平成22年5月20日 | 6 | 平成22年7月～平成22年10月 |
| 第2回 | 平成22年9月20日 | 6 | 平成22年11月～平成23年2月 |
| 第3回 | 平成23年2月10日 | 6(※) | 平成23年3月～平成23年6月 |

留学予定期間が具体的になり次第、できるだけ早期に書類を提出願う。
第3回については年間助成件数の残数がある場合は、6を超えることがある。

9. 選考方法

各回の応募締切後、当財団において選考を行なう。

10. 採否の通知

採否は推薦者経由本人あて通知する。

11. 助成金の交付

助成金支給者を対象に、当財団所在地（大阪市）にて贈呈式を行うので、必ず出席願う。なお、日時についてはその都度連絡する。

助成金の交付については、出国前月に銀行振込を行なう（別途、振込依頼書を送付する）。

12. 研究成果等の報告

帰国後直ちに（3か月以内）、研究レポートを当財団に提出する。

レポートは特に所定の用紙はなく、大学等への提出レポートの複写でも可（留学先で発表論文があれば、写をレポートに添付のこと）

13. 応募用紙送付先および連絡先

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-5-15
財団法人 住友生命社会福祉事業団
海外医学研究助成金係
(TEL) 06-6300-5025
(FAX) 06-6304-8041